

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第86号 2010年7月

やどりき水源林ニュース

発行(財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 220-0073 横浜市西区岡野2 12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ(費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

水源林を支える色々な葉っぱ



きれいな水の源である水源林は、色々な種類の樹や草が元気に成長することによって、沢山の生物が棲める森となり、私たちにきれいな水を提供してくれます。「やどりき水源林」でも色々な樹や草が季節毎に色々な姿を見せてくれます。一部ですが7月の葉っぱを紹介します。

針葉樹は針状の葉や鱗状の葉が多く、樹の姿は円錐状に尖った感じの樹になり、樹洞が生物の棲みかになっている場合もあります。



スギ(右)とヒノキ(左)の葉っぱです。その他にもアスナロ、カヤ、マツ等もあります。

広葉樹は広い葉っぱと書きますが、色々な形があります。また、冬になると葉を落とす落葉樹と冬でも葉を落とさない常緑樹がありますが、どんな葉っぱがあるか探してみました。



ダンコウバイ (落葉)

葉の先が浅く3裂
早春に黄色い花が綺麗

アオギリ (落葉)

3~5か所の切れ込み
太い幹でも樹皮は緑色

フサザクラ (落葉)

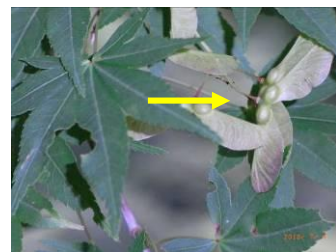
葉の先が尾のように尖る
赤い花が房となり見事

コクサギ (落葉)

葉が2枚ずつ交互に付く
枝や葉に特有の臭気

7月の水源林で見られる、実が付いている広葉樹を並べてみました。(左から)

ミツバウツギ (落葉)、ハナイカダ (落葉)、アブラチャン (落葉)、イロハモミジ (落葉)、他にもサンショウ等



《22年度成長の森の整備工事が始まりました》

〔22年度成長の森〕の整備工事が始まりました。Aコースはしばらく通行禁止ですが、19年度成長の森への案内は予定表どおり実施いたします。沢山の方がお見えになることを楽しみにしています。



21年度の成長の森 (入り口の案内板)



7月のトピックス

樹洞からムササビが顔を出して居眠りをしていました。
夜行性のため昼間はあまり姿を現さないのですが、ムササビも蒸し暑くて風にあたりたいのかな？

8月の水源林

8月は昆虫たちが活躍する時期です。ヒグラシなどの蝉、クワガタムシの姿も見られると思います。

また、河原で水生生物の観察会なども行います。ぜひ参加してください。
(7月31日、8月1日、8日、14日、15日、22日)

やどりき水源林の集い

8月21日(土)に行います。